

BRI S/T-U Convertor 16U 取扱説明書

第 2 版 2008年 3月



このたびは BRI S/T-U Convertor 16U (以下、本装置と称します)をご購入頂き、誠にありがとうございます。

この「取扱説明書」は本装置の取扱方法について記述したものです。 本装置を正しくお使いいただくために、本マニュアルをよくお読みください。 またお読みになった後は、いつでも参照できる場所に大切に保管してください。

改訂履歴

第 2 版 2008 年 3 月 VCCI クラス A 取得

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

安全にお使いいただくために

本取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、本装置を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記述しております。

取扱説明書に記載されている操作説明や使用環境以外でのご使用や、弊社以外による改造、内部点検等は、火災、感電、故障の原因となります。これらに起因する故障・損害等については弊社はその責任を負いません。

また、本装置の故障、誤動作、不具合、停電、その他災害等の外部要因により、お客様の試験などの機会を逸したために生ずる経済損害は、弊社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本取扱説明書に表示されている注意事項は特に注意していただきたいことであり、予想外の事態が起こることが考えられますので、ご使用に当たっては、本注意事項のみに従うだけでなく、常に「安全」を念頭において、お客様自身でも注意されますようお願いいたします。

安全に関する注意事項の表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

↑ 警告: これは、人が死亡または重傷などを負う可能性が

想定される内容です。

★ 注意: これは、人が傷害を負う可能性または物的損害

のみが発生する可能性が想定される内容です。



△ 警告 ふたを開けない

本装置のふた(カバー)は、絶対にあけないでください。感電する恐れがあります。また、故障の原因となります。

△ 警告 分解・改造しない

本装置及び付属品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

△ 警告 異常な時は使用しない

万一、煙が出ている・変な臭いがする・異常音がする・異常な発熱がある等、異常状態のまま使用すると、火災・感電・ 故障の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、煙が出なくなるなど異常状態がなくなるのを確認した上でお求め の代理店もしくは弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですからおやめください。

△ 警告 破損した場合は使用しない

万一、本装置を落としたり、キャビネットを破損した場合はご使用を中止し、電源スイッチを切り、お求めの代理店も しくは弊社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

△ 警告 雷のときは装置に触れない

雷発生時には、装置に触れないでください。(スイッチ操作、通信ケーブルの接続作業など)落雷による感電の原因となります。

△ 警告 濡れた手で操作しない

濡れた手で本装置を操作したり、ケーブル類の接続をおこなわないでください。感電の原因となります。

△ 警告 医療用電気機器の近くで使用しない

医療用電気機器(心臓ペースメーカ含む)の近くでの設置や使用をしないでください。本装置からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり誤動作による事故の原因となることがあります。

△ 警告 水に濡らさない

水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。万一、内部に水などが入った場合には、電源スイッチを切り、お求めの代理店もしくは弊社までご連絡ください。そのままご使用になりますと、火災・感電・故障の原因となります。

△ 警告 異物を入れない

本装置の通気孔などから内部に燃えやすいものや金属類など異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。万一、異物が入った場合には、電源スイッチを切り、お求めの代理店もしくは弊社までご連絡ください。

△ 警告 物をのせない

本装置の上や近くに花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品などの液体の入った容器・小さな金属物・重量物を置くこと、また人が腰掛けることは避けてください。故障・感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

△ 注意 環境の悪いところに設置しない

湿気やほこりの多い場所、油煙・湯気・腐蝕性ガスの発生する場所に置かないでください。また直射日光の当たる場所 や、ストーブのような発熱器具の近くなど、高温になる場所にも置かないでください。火災・故障の原因となります。

△ 注意 不安定なところに設置しない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所および振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。

△ 注意 通気を妨げない

本装置の通気孔をふさがないでください。通気孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。次のようなご使用もしないでください。

- ・風通しの悪い狭い場所に置く。
- ・じゅうたんや布団の上に置く。
- ・布やビニールなどをかける。

△ 注意 移動するときはケーブル類を抜く

移動させる場合は、回線コードなど外部接続線を外したことを確認の上、おこなってください。接続したままおこなうと、コードが傷つき、火災・感電の原因となったり、コードの引っ掛かりなどにより本装置を落として、けがの原因となります。

△ 注意 使用しないときは電源を切る

長期間ご使用にならない場合には、安全のため必ず電源スイッチを切ってください。

△ 注意 近傍でテレビ・ラジオ等を使用しない

本装置は、テレビ・ラジオ等に電波妨害を与える可能性があります。近傍でのご使用は避けてください。

△ 注意 不要な電波等を発生する電子機器の周辺で使用しない

本装置は、周辺の電子機器から電波妨害を受けることがあります。不要な電波等を発生する電子機器を周辺でご使用になることはできるだけ避けてください。

お願い

取扱説明書の中でわかりにくい箇所、誤っている箇所を発見された場合には、お手数ですが弊社までご連絡ください。

取扱説明書等は、改善のため事前予告なしに変更することがあります。

取扱説明書等に記述された仕様、データ等の使用に起因する第三者の特許権その他の権利に対する侵害は、弊社は責任 を負いません。

取扱説明書等の内容の一部、または全部を無断で転載することを禁じます。

目 次

第	1章	はじめに	1
	1.1	装置概要	1
	1.2	お使いになる前に	1
第	2章	仕樣概要	3
	2.1	一般仕樣	3
	2.2	コネクタピンアサイン	3
第	3章	操作方法	4
	3.1	設置	4
第	4章	保守	5

第1章 はじめに

1.1 装置概要

本装置は ISDN の基本インタフェース(BRI)回線のレイヤ 1 における参照点を S/T 点(TTC 標準 JT-I430 準拠)から U点(TTC 標準 JT-G961 準拠)に変換します。

注意

本装置は DSU としてはご利用いただけません。

1.2 お使いになる前に

セットの確認

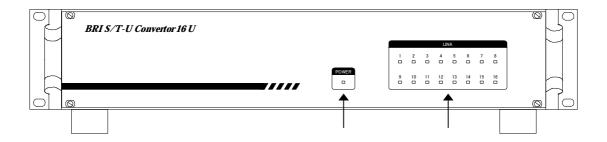
本装置には以下のものが同梱されています。セットに不足品があるときは販売店または弊社まで ご連絡ください。

本体 1台

取扱説明書[保証書つき](本書) 1冊

各部の名称

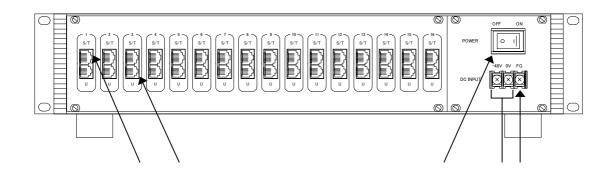
前面



電源ランプ: 装置に電源が入っている時点灯します。

LINK ランプ : 回線の同期が取れた時点灯します。

背面



S/T 点接続コネクタ : BRI 回線の S/T 点を接続します。

U点接続コネクタ: U点インターフェースを持つ端末(DSU·TA)を接続します。

POWER スイッチ : () へ倒すと装置の電源が入り、() へ倒すと電源が切れます。

電源端子: DC-48V 電源へ接続し、装置の電源を取ります。

FG 端子 : アース線を接続します。

第2章 仕樣概要

2.1 一般仕様

装 置 名	BRI S/T-U Convertor 16U
外形寸法	W=482.6mm × H=88.1mm × D=305mm (突起部除く)
重量	5.2kg
入力電源	DC - 48V
消費電力	最大 120W

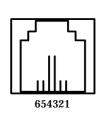
2.2 コネクタピンアサイン

S/T 点接続コネクタ・・・8 芯モジュラジャック RJ-45 (ISO IS8877)



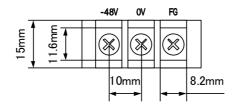
ピン番号	名称	入出力
1	-	-
2	-	-
3	TA	出力
4	RA	入力
5	RB	入力
6	ТВ	出力
7	-	-
8	-	-

U 点接続コネクタ・・・6 芯モジュラジャック RJ-11



ピン番号	名称
1	-
2	-
3	L2
4	L1
5	-
6	-

電源入力端子・・・M4 端子台



第3章 操作方法

3.1 設置

本装置は通常の操作では機器に対する破損等の恐れはありませんが、原則として以下の操作手順に従って設置を行ってください。

POWER スイッチが OFF () になっていることを確認してください。

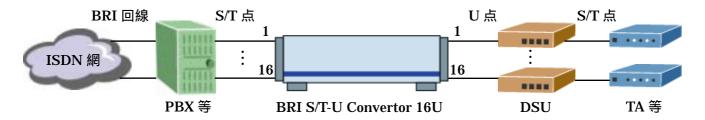
装置を水平な場所に置いてください。

DC-48V 電源コードを電源端子へ接続してください。また、アース線を FG 端子へ接続してください。

電源コードの接続には、本装置の電源仕様に適合した電線および端子を使用してください。 S/T 点、U 点接続端子に回線を接続します。

LINK ランプが緑になると、通信可能となります。

<接続例>



第4章 保守

- 1. 本書記載の注意事項を守り、正常な使用状態で保証期間中に故障した場合は、無償修理いたします。
- 2. 保証期間は、製品お買い上げ日より12ヶ月間です。
- 3. 保証期間内でも次のような場合は、有償修理となります。
 - ・ 本保証書及びご購入日の証拠となる物のご提示が無い場合。
 - ・本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店印の無い場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ・使用上の誤り、および不当な修理改造による故障、または損傷。
 - ・お買い上げ後の落下、水没等による故障、または損傷。
 - ・火災、または天災による故障、または損傷。
 - ・故障の原因が本製品以外に起因する場合。
- 4. この保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

- 5. 保証の範囲は、本製品の修理、交換、または同等機能の製品との代替交換に限ります。又、本製品の故障に起因するデータ損失などの付随的損害については、一切保証は致しません。
- 6. 本製品の故障や使用上に生じた直接、間接的な損害につきましては、当社は一切その責任を 負わないものとします。

保証書の再発行は致しません。紛失しないよう大切に保管してください。

ユーザーサポート

甲賀電子株式会社

〒520-3047 滋賀県栗東市手原 5 丁目 8-10

TEL:077-552-5123 FAX:077-552-5121

e-mail support@koga.co.jp

http://www.koga.co.jp



甲賀電子株式会社 http://www.koga.co.jp